

## ★ 通勤での基本 ★

身!

通勤編

### 社会人としてマナーにも気配り!

#### 軽くまとめた髪

電車の中では、他の人のじゃまにならないよう、軽くまとめましょう。留め方でおしゃれを楽しむことができます。

女性は、スカートやズボンの丈が短すぎないか、肌の露出は大丈夫かなども注意したいですね。例えば、ノースリーブの場合は、カーディガンを羽織るなどすると、周りへの気配りになりますよ。



#### 持ち物

バッグやかばんなど、荷物はなるべくコンパクトに。最近はリュックを利用する先生も増えているようです。

#### えりが付いた服

通勤は、えりの付いた服を着ると、パリッとした印象になります。

#### スーツ

上着とはいえ、清潔に着こなしたい。最近は、洗濯できる「洗えるスーツ」も手軽さが人気です。

#### ちょい足しアイテム

小物などにもちょこっとこだわって、アクセントを！  
気分も変わって楽しいかも？！



**ネクタイ** 季節ごとにおしゃれを楽しむ。



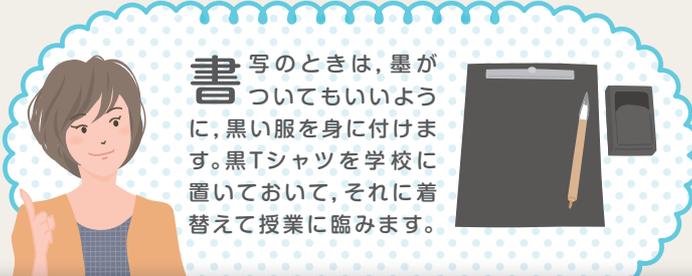
**ストール** いろんな巻き方を楽しめる。



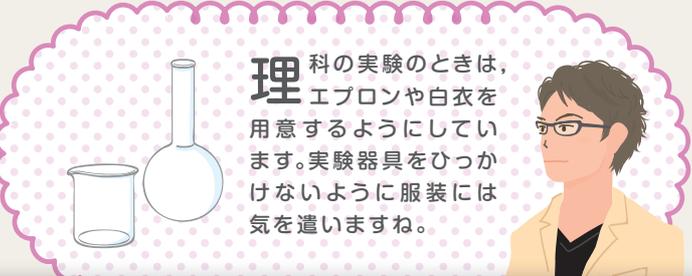
**コート** 学校に着くまではこだわりのおしゃれを楽しみたい。



**ブーツ** おしゃれは足元から。



**書** 写のときは、墨がついてもいいように、黒い服を身に付けます。黒Tシャツを学校に置いておいて、それに替えて授業に臨みます。



**理** 科の実験のときは、エプロンや白衣を用意するようにしています。実験器具をひっかかないように服装には気を遣いますね。

★ 学校での基本 ★

動きやすさが第一!

校内編 ← 変

Change! **2**

女性だけでなく、男性の先生もアクセント的にパーマをかけるとおしゃれの演出になります。体育などもあるので、髪の毛の長い先生は、しっかり留めておく必要があります。



Change! **1**

清潔感を意識することが大切。まずは、動きやすい服に着替えましょう。また、汗をかいてもさらっと着られる生地のお服がおすすめです。

★  
★  
○ 脚矯正ナースシューズ  
なんてすぐれものもある。  
★  
★

Change! **3**

ジャージは定番ですが、色や型は少しこだわって、気に入った格好のよいものを身に付けると、オシャレ度がグッとアップします。

まとめ

先生も、「おしゃれ」をあきらめないで!

先生は、見られて恥ずかしくない、常識の範囲内のおしゃれを気遣うことは当然ですが、そんな中でも、「自分に合った」「自分らしい」服装やアイテムを身に付けるなどのおしゃれはしたいもの。ヘアスタイルにしても、持ち物にしても、何か1つこだわった「自分らしさ」を演出して、おしゃれをあきらめず、「ステキ!」と言われる先生になりたいですね。

おしゃれ座談会よもやま話

服装の色は、派手なものはやめたほうが無難。「色が派手すぎる!」と注意されている先生がいました。

私は、化粧は薄くてもしておきたいです。化粧が濃いと匂いに敏感な子どもは気にするので注意が必要。

スカートをはくときは、レギンスやストッキングをはくと、肌の露出が抑えられ、清潔な印象になります。

ネイルをするなら、ピンク色程度に。違和感を与えないくらいが好印象だと思います。

ジーンズをはきたいときは、カラージーンズがおススメ。遠目から見たらジーンズだと分からないですよ。

学校ではピアスは取らないと危ないですね。何かあってからでは遅いので気をつけたいです。

